

平成 31 年度福島県立高等学校入学者 I 期 選 抜 募 集 要 項

福島県立福島工業高等学校

〒960-8003 福島市森合字小松原 1 番地

〔 飯坂線電車：美術館図書館前下車 〕 電話(024)557-1395(代)
〔 バ ス：工業高校前下車 〕 FAX(024)556-0405

URL：<https://fukushima-th.fcs.ed.jp/>

1 通 学 区 域

「福島県立高等学校の通学区域に関する規則」により、本校は県下一円とする。

2 募 集 定 員

課 程	学 科	I 期選抜募集定員	修 業 年 限
全 日 制 (昼 間)	機 械 科	120 名の 45%程度	3 年
	電 気 科	40 名の 45%程度	
	情報電子科	40 名の 45%程度	
	建 築 科	40 名の 45%程度	
	環境化学科	40 名の 45%程度	

3 出 願 資 格

入学を出願することのできる者は、次の各号のいずれかに該当する者で、「**4 志願してほしい生徒**」を踏まえ、当該学科を自ら志願する動機・理由が明白かつ適切である者とする。

- (1) 中学校若しくはこれに準ずる学校若しくは義務教育学校若しくは中等教育学校の前期課程（以下「中学校」という。）を卒業又は修了した者、あるいは平成 31 年 3 月卒業見込又は修了見込の者（以下「卒業生及び卒業見込の者」という。）
- (2) 中学校卒業者と同等以上の学力があると認められる者
 - ① 外国において、学校教育における 9 年の課程を修了した者
 - ② 文部科学大臣が中学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
 - ③ 文部科学大臣の指定した者
 - ④ 就学義務猶予免除者等の中学校卒業程度認定規則（昭和 41 年文部省令第 36 号）により、中学校を卒業した者と同等以上の学力があると認定された者
 - ⑤ 高等学校において、中学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者

4 志願してほしい生徒

本校では、校訓「誠実・勤労・健康」のもと、心豊かなエンジニアの育成を目指している。本校に入学を希望する生徒には、学科の要件を満たし、入学後は工業技術・知識の習得や資格の取得等に意欲的に取り組むことを望むとともに、次のような生徒を求めている。

(1) 志願種別

志願 A (学業)

学習成績が優秀であり、入学後も学習活動に積極的に取り組み、学科の専門性を生かした進路（就職、進学）を希望している生徒

志願 B (スポーツ)

学習成績が優良であり、中学校での部活動やクラブチームで優れた実績を有し、入学後も学習活動とともに、志願した部活動を三年間継続し、全国大会等での活躍を目指す生徒

志願 C (文化)

学習成績が優良であり、中学校での部活動等で優れた実績を有し、入学後も学習活動とともに、志願した部活動を三年間継続し、各種コンクール等での活躍を目指す生徒

※ 志願 B 及び志願 C は、中学校で行っていなかった部活動でも志願することができる。志願できる部活動については、「(3) 志願できる部活動」を参照のこと。

(2) 各小学科の志願してほしい生徒

小学科	志願してほしい生徒
機 械 科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 理数系科目が得意で、工作機械の操作や機械の構造、ロボットなどに興味・関心をもっている者 ○ 機械の専門分野に熱心に取り組み、ものづくりを行ってみたいと思っている者 ○ 将来、機械関係に就職や進学をしたいという希望をもっている者
電 気 科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 理数系科目が得意で、電気の基礎的な理論に興味・関心をもっている者 ○ 発電や送電、電気の利用などに取り組む意欲がある者 ○ 将来、電気関係に就職や進学をしたいという希望をもっている者
情報電子科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 理数系科目が得意で、エレクトロニクスやコンピュータ等の分野に興味・関心をもっている者 ○ ものづくりが好きで、電子機器の仕組みやプログラミングを学ぶ意欲がある者 ○ 将来、情報や電子関係に就職や進学をしたいという希望をもっている者
建 築 科	<ul style="list-style-type: none"> ○ ものづくりが好きで、建築に興味・関心をもっている者 ○ 建物の設計・施工を行ってみたいと思っている者 ○ 将来、建築関係に就職や進学をしたいという希望をもっている者
環境化学科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 理数系科目が得意で、資源や環境問題などに関心をもっている者 ○ 衣食住に関する素材から製品まで、化学的なものづくりに取り組む意欲がある者 ○ 将来、化学関係に就職や進学をしたいという希望をもっている者

(3) 志願できる部活動

志願 B (スポーツ)	バドミントン、ハンドボール、バスケットボール、サッカー、卓球、バレーボール、野球、ウエイトリフティング	男子のみ志願可
	剣道、柔道、ソフトテニス、陸上競技（棒高跳を除く）	男女とも志願可
志願 C (文化)	吹奏楽	

5 出 願 方 法

- (1) 中学校卒業者及び卒業見込の者は、在学（出身）中学校長を通して、本校校長に出願する。
- (2) 上記 (1) 以外の者は、直接、本校校長に出願する。

6 併 願 の 取 扱 い

出願は、本校の 1 学科に限るものとし、併願は認めない。

7 出 願 期 間

平成 31 年 1 月 17 日(木)から 1 月 22 日(火)までとする。

受付時間は、午前 9 時から午後 4 時までとし、出願最終日は午前 9 時から正午までとする。

ただし、土曜日及び日曜日は受け付けない。

県外等から郵送により出願する場合は、速達・書留とし、返信用封筒（長形 3 号 120mm×235mm）に中学校の住所、校長名を記入し、392 円分の切手（書留分）を貼付したものを同封の上、平成 31 年 1 月 22 日(火)正午までに**必着**とする。その場合、事前に本校校長に連絡する。

8 出願に必要な書類

- (1) 中学校卒業者及び卒業見込の者
 - ① **入学願書**（県教育委員会において作成したもの）
 - ② **平成 31 年度福島県立高等学校入学志願に関する調査書**（以下「調査書」という。）
ただし、年齢 20 歳以上の者については、調査書の提出を免除する。
 - ③ **志願理由書**（本校指定のもの）
 - ④ **受験票用紙**（県教育委員会において作成したものに、受験番号欄の学科名、中学校名、氏名を記入したもの）
 - ⑤ **入学検定料納付済証明書用紙**（県教育委員会において作成したものに、中学校名、出願者氏名及び出願課程・学科名を記入したもの）
- (2) 上記 (1) 以外の者
 - ① **入学願書**（県教育委員会において作成したもの）
 - ② **志願理由書**（本校指定のもの）
 - ③ **健康診断書**（平成 31 年 1 月以降に医師の診断を受けたもの）
ただし、「3 出願資格」の「(2) 中学校卒業者と同等以上の学力があると認められる者」の②に相当する者については、健康診断書の提出を免除する。
 - ④ **履修証明書、学習成績証明書**
ただし、やむを得ない事情がある場合は、それに代わるもの
 - ⑤ **受験票用紙**（県教育委員会において作成したものに、受験番号欄の学科名、氏名を記入したもの）
 - ⑥ **入学検定料納付済証明書用紙**（県教育委員会において作成したものに、出願者氏名及び出願課程・学科名を記入したもの）
- (3) 中学校長は、本校校長に入学願書を提出するとき、**志願者名簿**を添付する。
- (4) 入学願書には、入学検定料として、2,200 円の「**福島県収入証紙**」を貼付する。
ただし、志願者において消印しない。

9 自己申告書の提出

中学校において不登校であった志願者については、本人の希望により、長期欠席等の理由などを記載した**自己申告書**を出願に際して本校校長に提出できる。

提出できる者は、不登校による欠席日数が 1 年間で 30 日以上とするが、30 日未満の日数であっても希望する者は提出することができる。

また、保健室等登校であった者も、その日数が 1 年間で 30 日以上の場合提出できるが、30 日未満の日数であっても希望する者は提出することができる。

提出及び受領は次の方法により行う。

- (1) 志願者は、必要事項を記入した後、厳封の上、本校校長あて親展とし、書留で郵送するか又は持参する。郵送の場合には、志願者の住所、氏名を記入し、82 円切手を貼付した返信用封筒（長形 3 号 120mm×235mm）を同封する。
- (2) 自己申告書の提出があった場合、本校校長は、自己申告書受領書を交付する。
- (3) 提出期間は、平成 31 年 1 月 17 日(木)から 1 月 22 日(火)までとする。

郵送の場合には、1月22日(火)の消印有効とする。
持参の場合の受付時間は、午前9時から午後4時までとする。
ただし、土曜日及び日曜日は受け付けない。

10 県外等からの出願

県外等からの出願者は、上記8に示した出願書類のほかに、次の書類を提出する。
本校校長は提出された出願書類を審査し受け付ける。

- (1) 他都道府県の公立高等学校を志願しないことを証明する書類
志願者の在学(出身)中学校長は、当該都道府県の公立高等学校を志願しないことを証明する書類を作成し、当該都道府県の教育委員会教育長の証明を受ける。
- (2) 保護者が出願先の高等学校の通学区域に居住することになることを証明する書類
市町村長が発行する「住民票の写し」
ただし、住民登録ができない事情がある場合は、保護者の勤務先の所属長が発行する「転勤見込証明書」など、福島県内に居住することになることを証明する書類で代替することができる。

11 願 書 受 付

- (1) 出願書類を受け付けた際、受験番号を記入した受験票及び入学検定料納付済証明書を交付する。出願者は、交付された入学検定料納付済証明書については、写しをとっておく。
- (2) 入学願書に記載した事項に虚偽があるときは、受付を取り消すことがある。

12 選抜方法・選抜資料

志願理由書、調査書の審査結果及び面接、作文の結果、さらに志願B及び志願Cについては実技の結果を併せて資料として、本校の教育を受けるに足る能力・適性等を総合的に判定して選抜を行う。

学 科	機 械 科	電 気 科	情 報 電 子 科	建 築 科	環 境 化 学 科
志 願 理 由 書	本校の各学科への志願の動機・理由、高校生活で特に学びたいことや取り組みたいこと、自己PR等について本人が記入する。 志願B・志願Cの者は、中学校時代の活動状況及び入学後の抱負についても記入する。				
調 査 書	「各教科の学習の記録」の評定については、国語、社会、数学、理科、外国語(英語)、音楽、美術、保健体育、技術・家庭の第1学年から第3学年の評定を合計し、135点満点とする。なお、「特別活動等の記録」については、点数化しないが内容は精査する。				
面 接	個人面接を実施する。 面接の内容には、志願理由及び中学校における学習活動の成果を問う内容(国語、社会、数学、理科、外国語(英語)、技術・家庭〔技術分野〕)を含む。 面接については、段階評価する。				
作 文	作文を実施する。 与えられた題について、400字以内で自分の考えをまとめる。 作文については、段階評価する。				
実 技	志願B・志願Cは実技を実施する。志願Aは実施しない。 それぞれの種目・分野等に必要とされる基本的な能力をはかる。 実技については、段階評価する。				

13 面接・作文の日時、会場及び持参物等

- (1) 日 時 平成 31 年 1 月 31 日 (木)
 (2) 受付場所 本校第 1 体育館
 (3) 会 場 本校各教室
 (4) 受付時間 午前 8 時 15 分～午前 8 時 30 分、または午前 11 時 45 分～正午
 (5) 持 参 物 受験票、鉛筆 (シャープペンシルも可)、消しゴム、上履き
 (6) そ の 他 集合時間及び日程の詳細については、後日通知する。
 ① 中学校卒業者及び卒業見込の者については、郵便または F A X にて在学 (出身) 中学校長を通して連絡する。
 ② 上記①以外の者については、個別に郵便にて連絡する。

14 実技の日時、会場、内容及び持参物等

- (1) 日 時 平成 31 年 2 月 1 日 (金)
 (2) 受付場所 本校大会議室
 (3) 会 場 本校各会場
 (4) 受付時間 午前 8 時 15 分～午前 8 時 30 分、または午前 10 時 15 分～午前 10 時 30 分
 (5) 検査内容

① 志願 B (スポーツ)	全部活動	部活動別の基本的な運動能力を問う実技試験
② 志願 C (文化)	吹 奏 楽	吹奏楽の基本的な表現力を問う実技試験 ※ 「17 その他」に具体的内容を示した。

(6) 持 参 物

① 志願 B、志願 C 共通	受験票、筆記用具、上履き
② 志願 B (スポーツ)	トレーニングウェア (中学校の運動着でも可)、 専用屋内用シューズ (体育館シューズでも可)、 防寒着 (ウインドブレーカー等)、各部指定準備物
③ 志願 C (文化)	各部指定準備物

※ 上記に加え、各部指定準備物は次の通りとする。

部活動名	各部指定準備物
バ ド ミ ン ト ン	ラケット
ハ ン ド ボ ー ル	(上記以外のものなし)
バ ス ケ ッ ト ボ ー ル	(上記以外のものなし)
剣 道	竹刀、剣道防具一式
サ ッ カ ー	(上記以外のものなし)
柔 道	柔道着一式
卓 球	ラケット
バ レ ー ボ ー ル	サポーター等
ソ フ ト テ ニ ス	ラケット
野 球	グローブ
陸 上 競 技	(上記以外のものなし)
ウ ェ イ ト リ フ テ ィ ン グ	(上記以外のものなし)
吹 奏 楽	受験で使用する楽器 (ただし、マリンバで受験する者は、マレットのみ持参する。)

- (7) そ の 他 集合時間及び日程の詳細については、後日通知する。
 ① 中学校卒業者及び卒業見込の者については、郵便または F A X にて在学 (出身) 中学校長を通して連絡する。
 ② 上記①以外の者については、個別に郵便にて連絡する。

15 選抜結果の通知及び入学の確約

- (1) 中学校卒業後及び卒業見込の者
 - ① 平成 31 年 2 月 5 日（火）正午以降に、選抜結果を当該中学校長に I 期選抜結果の通知書により通知する。
合格内定者には、I 期選抜合格内定通知書を当該中学校長を通して交付する。
 - ② 合格内定の通知を受けた者は、入学確約書を当該中学校長を通して平成 31 年 2 月 7 日（木）から 2 月 12 日（火）正午までに本校校長に提出する。
ただし、土曜日、日曜日及び祝日は受け付けない。
- (2) 上記（1）以外の者

合格内定者に対して、平成 31 年 2 月 5 日（火）正午以降に、I 期選抜合格内定通知書を交付する。

合格内定の通知を受けた者は、入学確約書を平成 31 年 2 月 7 日（木）から 2 月 12 日（火）正午までに本校校長に提出する。

ただし、土曜日、日曜日及び祝日は受け付けない。

16 合格者発表

- (1) 入学確約書の提出があった者については、平成 31 年 3 月 14 日（木）正午以降に、合格者として本校で発表する。（Ⅱ期選抜の合格者発表と同時に行う。）
- (2) 合格者に対して、受験票と引き換えに、合格通知書を交付する。
- (3) 提出書類の記載内容に事実と相違している点が認められたときは、合格を取り消すことがある。

17 その他

- (1) 「14 実技の日時、会場、内容及び持参物等」、「(5) 検査内容 ② 志願C（文化）」の吹奏楽の検査内容は次の通りとする。
 - ① 下記の楽器より任意の一つを選び受験すること。

フルート、オーボエ、クラリネット、バスクラリネット、アルトサクソ、テナーサクソ、バリトンサクソ、ホルン、トランペット、トロンボーン、ユーフォニアム、チューバ、マリンバ

 - ② B dur、Es dur、F dur、C dur の音階のうち、当日指定されたものを演奏する。
 - ③ その他の内容については、当日提示する。
- (2) この要項に記載されていない事項は平成 31 年度福島県立高等学校入学者選抜実施要綱による。